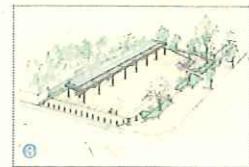
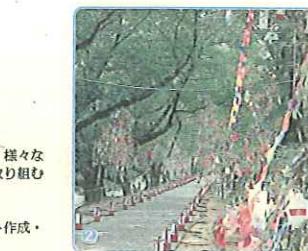


「活力づくり」

みんなが力を合わせる 希望あふれる
元気いっぱいのまちづくり

市民による市民のための市民の活力に
あふれたまちづくりを進めるためには、
市民の皆様、団体、NPO、事業者、行政
がそれぞれの役割を明確にし、互いに



多くの資源や情報を共有しながら、様々な
課題の解決に向けて、協働して取り組む
ことが必要です。

- コミュニティ事業一写真①
自治組織加入促進リーフレット作成・配布
- 男女共同参画社会の実現
- 水田農業構造改革事業
- おいしいお米生産助成、病害虫駆除助成
- 緑光振興
観光PR資料の作成
- 遊歩道七夕まつりの開催一写真②
- 松花堂隣接用地の整備一イラスト③

「人づくり」

将来の礎となる 教育、人づくりのまち

子どもたちには、豊かな心と健やかな
身体、確かな学力を身につけ、本市の将来
を担い、自らが豊かな人生を送ってもらわなければなりません。そのため、
確かな学力を付ける学校、楽しい学校、
地域が支える学校を目指します。

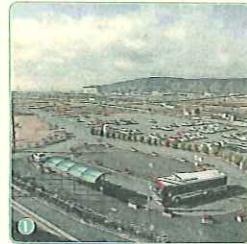


- 中学校に学校図書館司書の配置
- 幼稚園整備事業
- 八幡第二幼稚園、八幡第三幼稚園耐震補強工事の実施と、八幡第四幼稚園と橋本幼稚園の耐震診断
- 中学校整備事業
- 男山第三中学校校舎などの実施設計
- 放課後学習クラブを全小学校で実施
- 子育てに役立つ情報をまとめた子育て支援ガイドブックを発行一写真①
- 幼稚園の夏季預かり保育を拡充一写真②
- 公民館施設改修事業
- 男山公民館および橋本公民館の耐震診断、耐震・バリアフリー化等改修工事実施設計
- 松花堂病院の改修調査一写真③

「基盤づくり」

明日にはばたくまちづくり

市民の皆様の生活をより便利に、より
快適にするために、駅前や道路交通網、



- 桥本駅周辺拠点整備事業一写真①
- U-R都市機構による男山団地再生計画への対応を含め、男山地域全体の土地利用のあり方などを引き続き検討一写真②
- 二階並川口縦バイパス事業
- 府道八幡田辺線と市道宮内野狩線の接続道路
- 旧八幡東小学校整備事業一写真③
- 校舎の耐震診断調査と空調設備、エレベーターの設置などの整備
- 行財政改革の推進と中期財政計画を策定

未来のための まちづくり

施政方針 5つの柱



例会で、明田市長が市政運営と推進の基本姿勢を示す「施政方針」を述べました。その主な内容を紹介します。

2月25日に開会しました平成23年八幡市議会第一回定例会で、明田市長が市政運営と推進の基本姿勢を示す「施政方針」を述べました。その主な内容を紹介します。

平成23年2月25日、市民の意見が尊重され、市長に就任されました。市政運営をより活性化するため、自立と協同の精神を大切に取り組んでいます。

平成23年度は、全中学校の耐震化完了、八幡市駅のバリアフリ化、ファミリーサポートセンターの開設など事業を推進することができます。

しかし、生活弱者の増加や高齢化による社会保障関係の負担増加、国民健康保険特別会計などの積出金の増加や貯蓄公共施設の耐震化・老朽化対策の経費も増加します。厳しい財政状況の中で財源確保の具体的な取り組みとして、金融機関に対する信託金の貸付を実現したところ多く見直しの提案があげられました。安心して、健やか、元気、人づくり、基盤づくりをめざして、市政運営のための市政運営を実現していくことを目指しています。



健康づくり

笑顔でいっぱいの
まちづくり

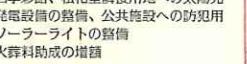
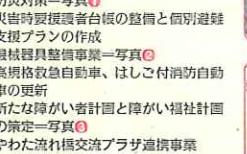
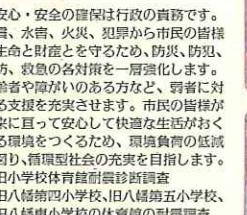


だれもが明るく元気に暮らせるまちづくりに向けて、子どもから高齢者に至るまで市民の皆様ぞいぞの年代、生活様式に合った健康づくりに取り組みます。

- 母子保健
- こどもには赤ちゃん事業を本格実施
- 子育て支援医療給付一写真①
- 子育て支援医療費助成を小学校3年生までに拡充
- 健康づくり推進事業一写真②
- 市内18公共施設に健康コーナーを設置、健康ウォーキングマップの作成
- 健康器具をさくら・きんめい近隣公園に整備、休憩施設をさくらのき近隣公園に設置一写真③
- さつき市民プールの大人の利用料の減額一写真④

安心づくり

安心して暮らせる
安全なまちづくり



施政方針の全文は市ホームページ

<http://www.city.yawata.kyoto.jp/>
に掲載しています。